

**志布志市立有明小学校**  
**令和5年度 学校教育目標の具現化を目指す共通実践事項**

<b>学校教育目標</b>  心豊かで、共に学び、夢に向かって生きぬく力をもつ児童の育成 （開拓精神にあふれる子）	<b>目指す児童像</b>	<b>共通実践事項（教職員評価、保護者評価目標3.8以上）</b>			
		<b>よく考える子 （知育）</b>	<b>学校では</b>	1	基本的な学習のきまりを徹底する。（特に「聞く態度」「発表する態度」）
				2	ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに努め、分かる・できる喜びを味わわせる。（ICT機器・AIドリル・デジタル教科書等の活用）
				3	個別指導・補充指導を充実させ、基礎的な内容の定着を図る。（学習タイム・習熟タイム・ドリル・よか問などを活用）
				4	学校図書室の本を年間〔低150、中120、高90〕冊以上読ませ、読書に親しませる。（各学年15冊のお勧めの本8割以上の読破）
		<b>家庭では</b>	1	毎日〔学年×10分+20分（学習・音読・読書の合計）〕家庭学習に取り組ませる。	
			2	毎月の子ども読書の日に、親子で読書に取り組み、感想をまとめコメントを入れる。	
			3	翌日の準備を前日の寝る前までに終わらせる。（忘れ物0）	
		<b>思いやりのある子 （徳育）</b>	<b>学校では</b>	1	子どものがんばりやよさを認め、ほめて励まし、一人一人の自己肯定感を高める。
				2	友達を呼び捨てにせず、相手を思いやる丁寧な言葉遣いを心掛けさせる。
				3	自分から進んで、元気よく気持ちのよいあいさつを立ち止まって行うようにする。
				4	トイレのスリッパやくつのかかとをきちんと並べられるようにする。
<b>家庭では</b>	1		親子であいさつを交わし、会話をしたり、ほめたりするように心掛ける。		
	2		玄関のくつや遊び道具・脱いだ服の後始末がきちんとできるようにする。		
	3	家族の一員としての役割（手伝い・仕事）を決め、実践させる。			
<b>たくましい子 （体育）</b>	<b>学校では</b>	1	目標やめあてをもった体力づくりの推進を図る。		
		2	一校一運動（かけ足orなわとび運動）や「チャレンジかごしま」に積極的に挑戦させる。		
		3	安全指導の徹底と危険予知・回避能力の育成を図る。		
		4	清掃活動やグリーンタイム活動に教示一体となって取り組む。（「考えさせる」「任せる」「ほめる」指導の推進）		
	<b>家庭では</b>	1	自力登校させ（最低500m以上）、8時までに登校させる。		
		2	早寝・早起き・朝ごはんに取り組ませる。		
3		携帯・スマホ・ゲームの使い方のきまりを決め、「9時オフ」を守らせる。			
<b>特色ある教育活動</b>		<b>豊かな心を育む「食農教育・読書活動・花いっぱい運動」の推進</b>			



5年生による稲刈り



1年生による芋の苗植え